

# RMITの学生とのGPBL(@日本)

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2020年11月23日 ~2020年11月30日	日本	ロイヤルメルボルン工科大学	機械機能工学科 機械工学科 ・学部3年生 ・学部4年生 ・修士1年生 ・修士2年生	(芝浦工業大学) 学生9名、TA2名、教員2名 (ロイヤルメルボルン工科大学) 学生11名、TA1名、教員2名	小野 直樹(機械機能工学科) 斎藤 寛泰(機械機能工学科)

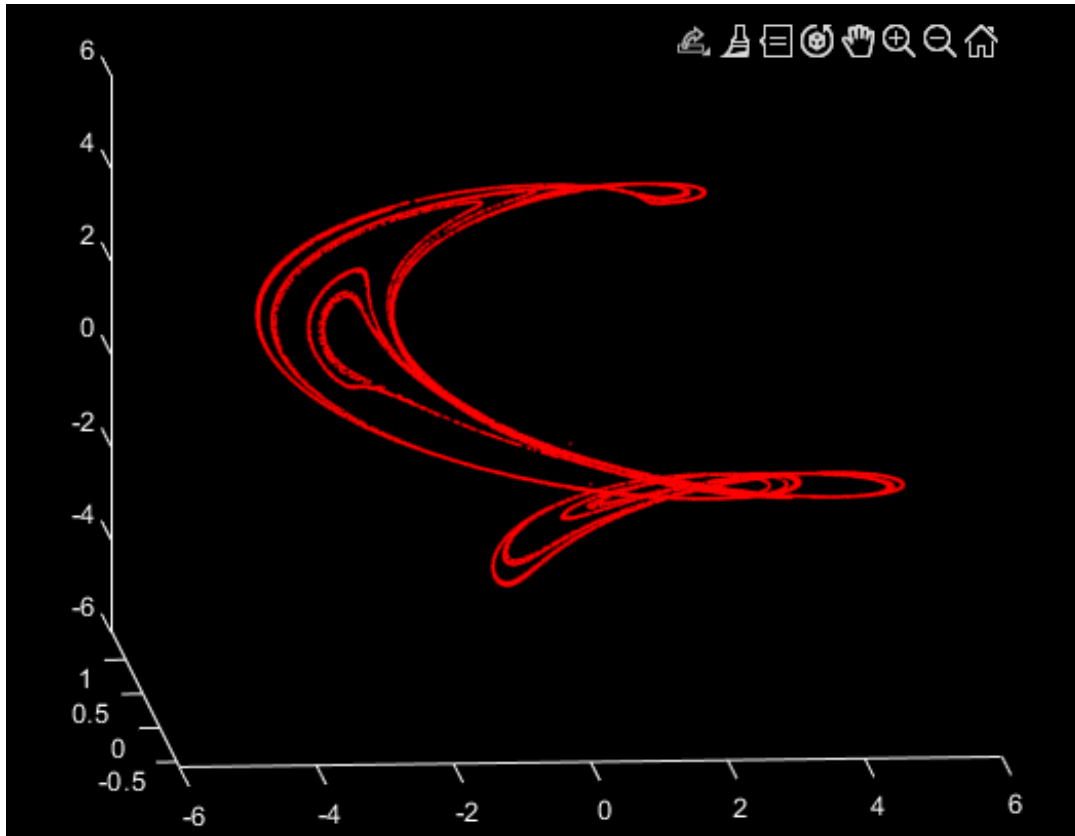


図1 カオスアトラクター 作品その1

いくつかの数式で表現するカオスアトラクターの式を用いて点列を描画することにより、デザイン的に大変興味深い形状が現れる。参加学生を4グループにわけて、それぞれ斬新なアトラクター形状を作成するように、数式やプログラムを議論して工夫し描画する。最後に各グループから活動した内容および描画した画像についてプレゼンを実施した。またTA主導による議論(フリーディスカッション含む)の時間もとり、学生間の英語によるコミュニケーションを進めてもらった。最後にはSIT発行の修了証(デジタルファイル)を授与した。以上

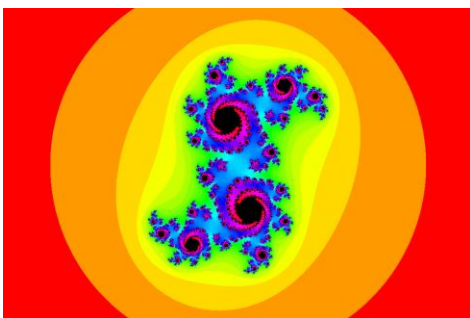


図2 カオスアトラクター 作品その2

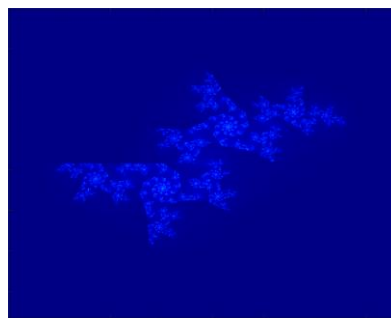


図3 カオスアトラクター 作品その3

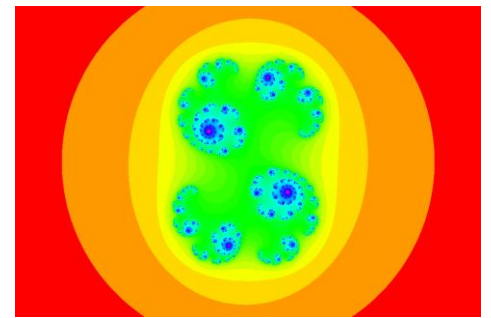


図4 カオスアトラクター 作品その4